

全国
ひとり親
居住支援
機構

ANNUAL REPORT
2024

シングルマザーの
暮らしを支える



こどもたちとお母さんが、
笑顔で安心して暮らすことができる
住環境を全国で増やします。

同じ思いの全国の母子ハウスの運営事業者が集まり、お母さんたちのために
できることを考えました。それぞれが各地で母子のためのハウスを運営しながら、
こどもたち、お母さんたちが自立して暮らせるように、日々活動をしています。



特定非営利法人
全国ひとり親居住支援機構
代表理事 秋山 怜史

秋山 怜史 (あきやま・さとし)

PROFILE

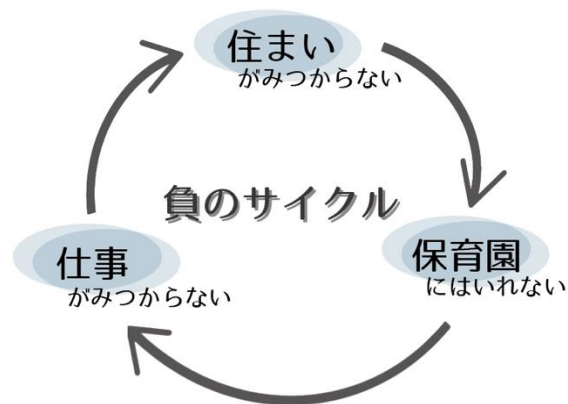
「社会と人生に新しい選択肢を産み出す」ことを理念に掲げ、建築家としてこどもの福祉施設を中心に設計活動を行う。2012年より日本で初めてとなるシングルマザー専用シェアハウスの運営企画に参画。2015年に母子家庭向け不動産ポータルサイト「マザーポート」を立ち上げ。2019年にNPO法人全国ひとり親居住支援機構代表理事に就任。母子家庭の居住支援における中間支援組織として活動をおこなっている。

私たちの目指す姿



もし、あなたが住む場所を借りることができなかつたら、どうしますか？

住所を持つことができなければ、保育園に預けることもできません。保育園に預けられないと、仕事をする事ができません。仕事をする事ができなければ、住所を持つ事ができません。住まいを確保できないと、こうしたジレンマに直面してしまう可能性が極めて高くなります。



住宅は生活すべての基盤であり、住宅に困らない、住宅が安全で安心である、ということはその先の未来を考える上で最も大切なことのひとつだと思います。安定した住まいはひとり親の自立への第一歩です。ひとり親のための住まいが増えることによって、安心して未来を見据え、将来に希望が持てるようになっていくと信じています。



理事紹介



富田 春奈
(とみた・はるな)

大学生時のインターンで、女性社長支援会社で様々なシングルマザーと出会う。仕事だけでなく暮らしの部分でも大変なことを知り、シングルマザーの暮らしを支えられるような人になりたいと強く思う。現在主にマザーポート事務局を担当。不動産仲介会社 宅地建物取引士



細山 勝紀
(ほそやま・まさのり)

2012年日本初のシングルマザーシェアハウス【ペアレンティングホーム高津】を企画・運営。2017年にシェアハウス企画運営会社イノベートバリューを設立し、シェアハウスの企画運営のための大家さん向け書籍を出版。その後株式会社エヌアセットと合流し地域の不動産管理会社として様々な経験をもとに多様なお客様の目線に立った賃貸物件と管理サービスの展開をしている。

会計報告

令和5年度の計上費用合計は
17,051,825円、
当期繰越正味財産額は2,384,062円の増加となり、
次期繰越正味財産額は9,975,726円となりました。

科目	金額		(単位:円)
1. 受取収益			
1. 受取収益			
正会員受取会費		360,000	
2. 受取寄付金		149,333	
3. 受取収益			
受取収益			
受取収益		1,500,000	
4. 事業収益			
共済関係生業収益	1,645,873		
福祉法人プロジェクト事業収益	1,139,218		
福祉法人共同プロジェクト事業収益	14,173,209		
5. その他収益			
受取利息	383		
雑収益	172,000		
雑収益	172,000	172,383	
6. 繰上収益計			16,510,387
7. 経費			
1. 事業費			
(1) 人件費			
人件費	0		
(2) その他経費			
プロジェクト人件費	1,219,579		
業務委託費	9,867,422		
消耗品費	26,483		
雑費	27,786		
水道光熱費	799,088		
物件費	2,334,582		
減価償却費	237,866		
固定資産税	46,260		
その他経費計	14,536,654	14,536,654	
2. 雑費			
(1) 人件費			
人件費	0		
(2) その他経費			
業務委託費	123,760		
消耗品費	37,136		
雑費	6,000		
固定資産税	1,679,825		
固定資産税	269,500		
その他経費計	2,115,221	2,115,221	
経費合計			17,051,825
繰越正味財産			2,458,562
増減			3,458,562
繰上正味財産			24,063
繰上正味財産			2,384,062
前期繰越正味財産			7,581,664
次期繰越正味財産			9,975,726



これまでの沿革・成果

2019年に全国ひとり親居住支援機構を設立して以来、より多くの母子家庭の住まいを支援するため、運営事業者同士の横のつながりや情報交換、ノウハウをも広く共有して話し合う場を提供してきました。

母子ハウスのこれまでの動き

2010年頃から単身世帯を中心としたシェアハウスが日本でも広まってきました。そのような中、2012年に代表の秋山と理事の細山が「ペアレンティングホーム高津」を開設しました。

以降、全国にその動きが広まり、2024年9月時点、全国で約24事業者・58物件があります。

2012年 「ペアレンティングホーム高津」を開設

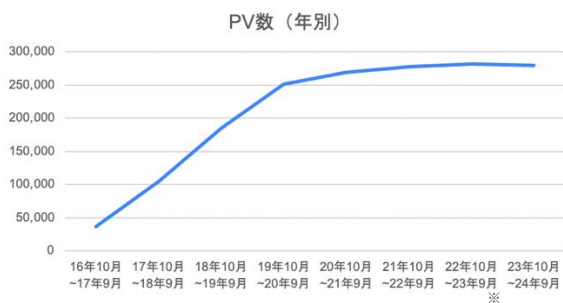
2015年 「マザーポート」を開設

2019年 全国ひとり親居住支援機構を設立

PV数（年次推移）

PV数は年々増加、2022年度以降は28万PVを超えています。

PV数（年別）2024							
16年10月 ~17年9月	17年10月 ~18年9月	18年10月 ~19年9月	19年10月 ~20年9月	20年10月 ~21年9月	21年10月 ~22年9月	22年10月 ~23年9月	23年10月 ~24年9月
37,009	105,414	185,192	251,681	269,362	278,143	281,767※	280,099



※2023年の7月~9月の間、PVが計測できなかった期間を含んでいます。

問合せ数（年次推移）

問合せ数は増加傾向にあります（一時コロナの影響有）。

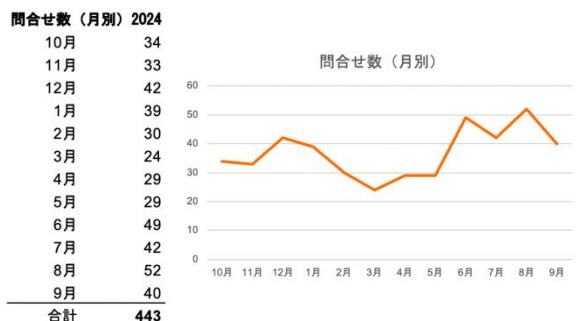
問合せ数（年別）2024							
16年10月 ~17年9月	17年10月 ~18年9月	18年10月 ~19年9月	19年10月 ~20年9月	20年10月 ~21年9月	21年10月 ~22年9月	22年10月 ~23年9月	23年10月 ~24年9月
42	127	257	315	272	306	446	443



2023年度の成果

2023年度 問合せ数（月次推移）

1年間の問合せは6月や8月が多くなっています。



2023年度 タイプ別問合せ数と入居数

全物件平均の入居率は13%となりました。

タイプ別に見ると、「アパート/マンション」タイプが入居率が高く15%、「シェアハウス」タイプが13%となりました。

タイプ	問合せ数	入居数	入居率
アパート/マンション	148	22	15%
シェアハウス	153	18	12%
一軒家	1	0	0%
総計	302	40	13%

活動紹介



豊島区プロジェクト

2023年3月に豊島区、シングلزキッズ株式会社と「豊島区モデル」第1号物件を完成させました。豊島区内の大家さんから当NPOが空き家を借り上げ、改修費や準備費用を全て当NPOが引き受け、運営をシングلزキッズに委託します。運営管理を委託する事業者の金銭的リスクを可能な限り軽減する取り組みです。2023年度は第2号物件を開設し、物件数を増やしています。



詳しくはこちら →
(豊島区プロジェクトの活動紹介ページへ)



女性の自立支援 (SWIP)

休眠預金活用事業として、2023年度より女性の自立を応援するプログラム「SWIP (Supporting Women's Programs)」の提供を開始しました。シングルマザーなどの経済的・心理的な自立をw応援するため、【6ヶ月間の家賃補助】+【コーチング】+【ファイナンシャルプラン設計】をセットにしたプログラムです。2023年度は3事業者の母子ハウスで8名の女性がこのプログラムに参加しまし



家賃保証会社による勉強会

ひとり親家庭向けの家賃保証・養育費保証サービスを提供するジェイリース株式会社の協力を得て、事業者向けの勉強会を開催しました。無職の入居・連帯保証人不要でも利用可能な場合があることの説明のほか、事業者からも「使いたい場合には不動産会社に相談すればいいのか」等、多くの質問が寄せられ、関心の高さがうかがえました。



休眠預金資金活用

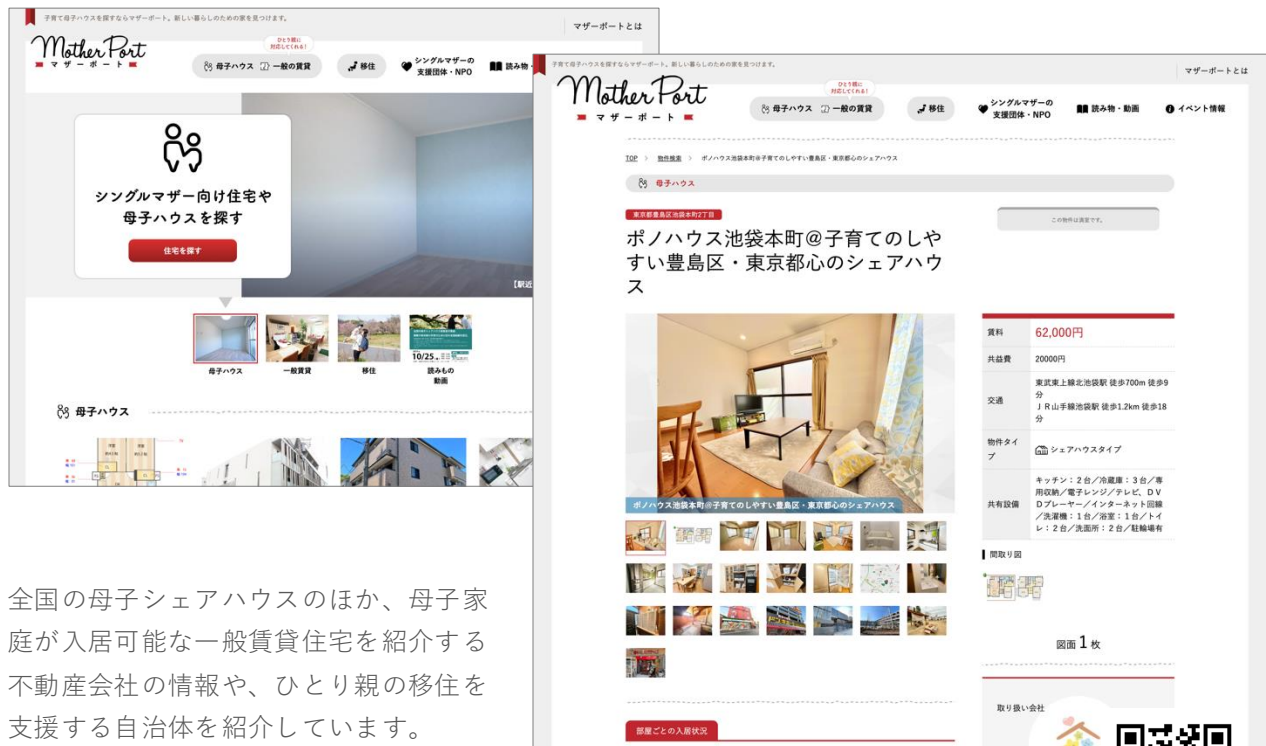
2019年度より休眠預金活用事業として、一般社団法人 全国古民家再生協会と当NPOとが資金分配団体となり、5事業者の空き家を活用した母子ハウス開設を支援してきました。2023年度は最終年度へ向けて各事業者の進捗状況を確認する研修会や各ハウスの視察などを積極的に実施しました。





2015年開設、シングルマザーの住まいを探せるサイト

シングルマザーが家を探そうとしたとき、不動産ポータルサイトでは母子家庭の入居が可能な物件や母子シェアハウスの情報を見つけることはできません。専用サイトの必要性を感じ、2015年に開設したのがシングルマザー専用の不動産サイト「マザーポート」です。



全国の母子シェアハウスのほか、母子家庭が入居可能な一般賃貸住宅を紹介する不動産会社の情報や、ひとり親の移住を支援する自治体を紹介しています。

詳しくはこちら →
(マザーポートTOPページへ)



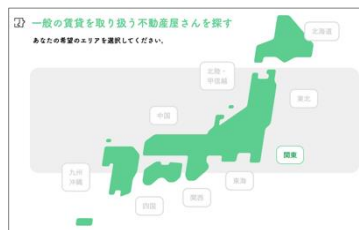
マザーポート移住

ひとり親の移住を支援する自治体を紹介。住まいはもちろん生活や住む人についても知ることができます。



一般賃貸を探す

全国のエリアごとに、母子家庭が入居可能な一般賃貸住宅を紹介する不動産会社を探せます。



読みもの・動画

母子親家庭の住まい・暮らし・生活に役立つ情報を先輩シングルマザーたちがお届けします。



母子家庭の状況

マザーポートにこれまでお問合せをいただいたシングルマザーの婚姻・就労状況やこどもの人数・年齢、就労状況と移動距離との相関などについて紹介します。

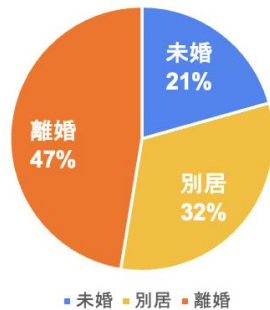
婚姻状況

婚姻状況は、離婚をした人が47%、別居中の人が32%、未婚が21%となっています。

婚姻状況

未婚	44	21%
別居	68	32%
離婚	101	47%
合計	213	

婚姻状況



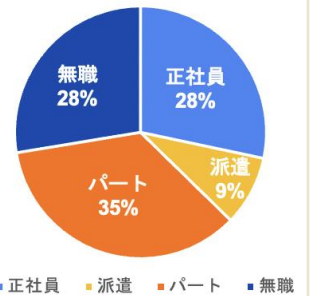
就労状況

就労状況は「パート」が1番多く35%、「無職」とあわせ63%。「正社員」や「派遣」はあわせて37%になります。

就労状況

正社員	79	28%
派遣	25	9%
パート	98	35%
無職	77	28%
合計	279	

就労状況

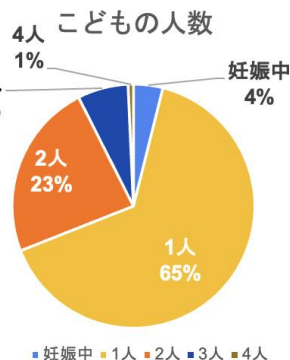


こどもの人数

こどもの人数は「妊娠中」または「1人」の人が7割近く、「2人」が23%、「3人」以上の家庭は8%になります。

子どもの人数

妊娠中	11	4%
1人	183	65%
2人	66	23%
3人	19	7%
4人	2	1%
合計	281	



母親の年代と婚姻状況

母親の年齢は30代～40代前半が多く、とくに「別居」中の人がボリューム帯です。

年代	婚姻中	別居	未婚	離婚	総計
20代未満	0	4	6	2	12
20代前半	3	3	4	4	14
20代後半	12	18	21	18	69
30代前半	19	28	8	34	89
30代後半	11	32	10	38	91
40代前半	14	29	14	22	79
40代後半以上	6	10	4	19	39
総計	65	124	67	137	393

タイプ別住戸数・稼働率

アパート/マンションの1棟賃貸は稼働率が高いようです。

タイプ	事業形態	物件	棟数	住戸数	空き部屋	稼働率
シェアハウス	借上	水回り共有	15	56	10	82.14%
		水回り一部専有	1	4	2	50.00%
	成果運動	水回り共有	2	7	5	28.57%
		水回り一部専有	2	18	4	77.78%
	所有	水回り共有	12	49	25	48.98%
		水回り一部専有	0	0	0	0.00%
アパート/マンション	借上	一部賃貸	0	0	0	0.00%
		一棟賃貸	2	17	12	29.41%
	成果運動	一部賃貸	4	7	2	71.43%
		一棟賃貸	3	12	2	83.33%
	所有	一部賃貸	5	7	3	57.14%
		一棟賃貸	7	56	6	89.29%
一軒家	借上	0	0	0	0.00%	
	成果運動	0	0	0	0.00%	
	所有	0	0	0	0.00%	
合計			58	257	80	68.87%

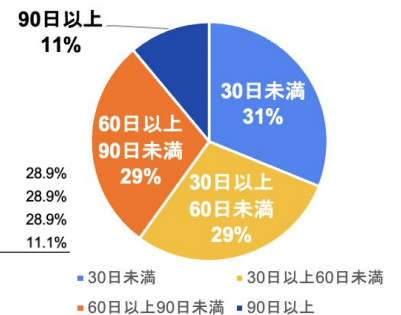
問合せ～入居までの期間

問合せ～入居までの期間は「60日未満」が6割と非常に短期間で入居に至る傾向にあります。

問合せから入居までの期間

30日未満	14	28.9%
30日以上60日未満	13	28.9%
60日以上90日未満	13	28.9%
90日以上	5	11.1%
合計	45	

問合せ～入居までの期間





入居の希望・傾向

マザーポートにおいて見えてきた今年度（2023年10月～2024年9月）と昨年度（2022年10月～2023年9月）の入居の希望、傾向について紹介します。

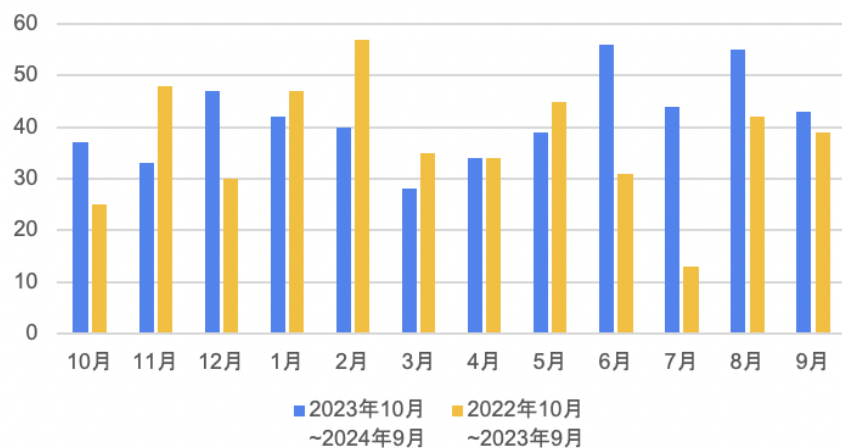
問い合わせ件数（月別）

年間の問い合わせ件数を見ると、例年、年末や年度末が見える「11月～2月」が多い傾向にあります。今年度（2023年10月～2024年9月）は「6月」「8月」に年末・年度末を超える問い合わせがありました。

年間問い合わせ数（月別）

年月	2023年10月 ～2024年9月	2022年10月 ～2023年9月
10月	37	25
11月	33	48
12月	47	30
1月	42	47
2月	40	57
3月	28	35
4月	34	34
5月	39	45
6月	56	31
7月	44	13
8月	55	42
9月	43	39
合計	498	446

年間問い合わせ件数（月別）



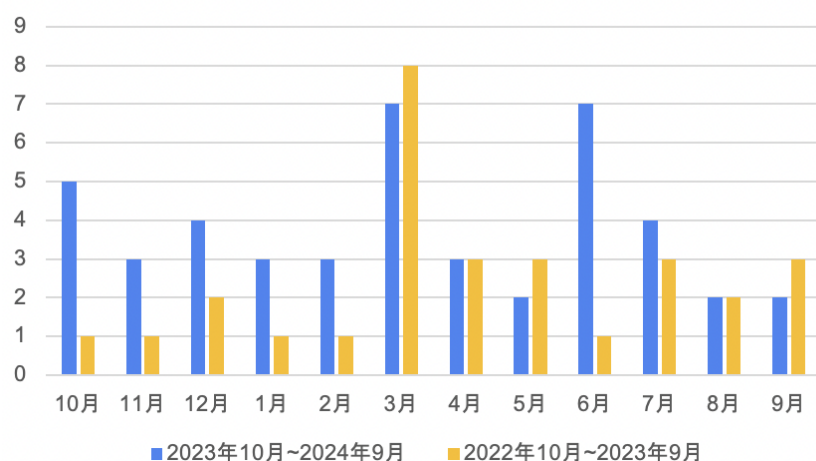
入居数（月別）

入居月は年度末である「3月」が最も多い傾向にあり、半期の「9月」「10月」やGWの「5月」「6月」に移動する人もいます。今年度（2023年10月～2024年9月）は特に「3月」「6月」が多い状況でした。

入居数（月別）

年月	2023年10月 ～2024年9月	2022年10月 ～2023年9月
10月	5	1
11月	3	1
12月	4	2
1月	3	1
2月	3	1
3月	7	8
4月	3	3
5月	2	3
6月	7	1
7月	4	3
8月	2	2
9月	2	3
合計	45	29

入居数（月別）



これからの取り組み



豊島区で3・4物件目の準備中！

2023年度は、豊島区と連携して、豊島区内の空き家を母子ハウスに活用する「豊島プロジェクト」の第2号となる「ポノハウス池袋本町2」がオープンしました。2025年には第3号・第4号をオープン予定。母子ハウスの未来を形作っていくための実験的なプロジェクトをぜひ、応援ください。

ひとり親支援団体との連携

豊島区プロジェクトやシングルマザーエンパワメントプログラムで一緒にしている団体のみならず、スムーズな情報提供や連携ができる基礎が出来上がってきました。これからは、より多くの支援団体さんや医療関係者、専門家のみならず情報共有をできるようにしていきたいと思っております。

女性の自立を支援するSWIP拡大

休眠預金活用により、公益財団法人パブリックリソース財団が資金分配団体となった「様々な困難で困窮する女性の経済的自立支援事業」として女性の自立を支援するプログラム「SWIP (Supporting Women's Programs)」の提供を開始しています。2025年には、この取り組みを一層拡大するため、参加事業者・入居者の数を増やしていきます。

クラウドファンディングを実施

女性の自立を応援するプログラム「SWIP (Supporting Women's Programs)」をより多くの方に利用していただくため、休眠預金活用やアメリカン・エクスプレス社様よりいただいているご支援に加え、当NPO独自でも2025年4月までを目処にクラウドファンディングを実施します。ぜひご支援をお願いいたします。

ご寄付のお願い

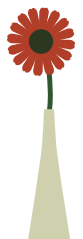
皆さまからいただいた寄付は下記の活動に使わせていただきます。

- 1 シェアハウスに住む母子とシェアハウス事業者が、すぐに必要な専門家（弁護士、保健師etc）に繋がれるようにするための資金
- 2 全国に母子の居住支援が広まるように、事業者の育成をするための資金
- 3 母子の居住支援に関わるデータとノウハウを蓄積、分析して、支援者や行政に共有するための資金

私たちの活動に賛同し、
応援いただけり方へ



↑ ご寄付の申込みフォームはこちら



団体概要

名称：NPO法人 全国ひとり親居住支援機構

所在地：〒231-0012 神奈川県横浜市中区相生町3-60 泰生ビル3階cosmos

創立：2019年7月24日

会員数：33人

役員：代表理事 秋山 怜史／理事 細山 勝紀
理事 富田 春奈／監事 馬淵 浩孝

NPOホームページ： <https://singleparenthouse.or.jp/>

お問合せ先

✉ info@singleparenthouse.or.jp

☎ 045-323-9347

マザーポート： <https://motherport.net/>

お問合せはこちら ↓

